

# 若手研究者による「アジア地域の火災被害低減に向けた “火災安全科学・技術”」に関する研究紹介

主催：東京理科大学 火災科学研究センター  
共同利用・共同研究拠点「火災安全科学研究拠点」

東京理科大学「火災安全科学研究拠点」（共同利用・共同研究拠点）の母体である火災科学研究センターは、その戦略の一つである東アジア地域周辺の若手研究者達を教育し、自国での火災安全の分野で活躍を期待し、各国の火災被害低減に寄与する活動を推進しております。  
その活動の一環として、現在、「先端学術研究人材養成事業」を遂行しています。具体的には、アジア地域を中心とした公募により選出された5名の若手研究者を短期的（3～5ヶ月）に招へいし、研究・教育活動を行うものであります。

本事業はまだ継続中ではありますが、中間報告あるいは最終報告としての場を提供し、本事業での研究成果を含んだ内容での講演と併せて各国の文化や社会的背景に対応した火災安全対策の模索についても意見を述べてもらいます。日本の若手研究者も交えて研究紹介を行い、若手研究者を中心とした有意義な討論の場としたいと考えております。  
多くの参加者をお待ちしております。

開催日時 平成 **22** 年 **4** 月 **30** 日（金） **12:50**～**17:10**  
開催場所 東京理科大学・森戸記念館（1階・第2フォーラム）  
住所：〒162-0825 東京都新宿区神楽坂 4-2-2 ※右下の地図をご確認ください。

## 講演プログラム

12:50～13:00

### ■ 主旨説明

「先端学術研究人材養成事業」の概要説明 松山 賢（東京理科大学）

13:00～13:30

### ■ 講演 A-1

“Behaviour of High Strength Steel Columns at Elevated Temperatures”  
Dr. Wang, W-Y (Chongqing University, China)

13:30～13:45

### ■ 講演 B-1

“Recent Research on Steel Structures Exposed to Fire”  
鈴木淳一（建築研究所）

13:45～14:15

### ■ 講演 A-2

“Sensor-linked Fire Simulation using Real-time Sensor Measurements”  
Mr. Koo, S-H (University of Edinburgh, UK (Korea))

14:15～14:30

### ■ 講演 B-2

“Statistics of fire spread from dwellings in Japan”  
松浦郁実（東京理科大学）

14:30～15:00

### ■ 講演 A-3

“Fire Vulnerability Map for DHAKA City: Focus Area: Bangabazar-Gulistan Area”  
Mr. Bulbul, I. (Fire Service and Civil Defense, Bangladesh)

15:00～15:15

### ■ 講演 B-3

“Structure of the Fire Spread in the City using the Image Processing of the Aerial Photograph”  
田中大貴（東京理科大学）

休憩 10分

15:25～15:55

### ■ 講演 A-4

“Validating the Function of Absorber Plate Associated with Fire Sprinkler System in a Fire”  
Dr. Tsai, K-C (National Kaohsiung First Univ. of Sci. and Tech., Taiwan)

15:55～16:10

### ■ 講演 B-4

“Thermal Behavior of Double Tubular Steel Column in Fire”  
水野雅之（東京理科大学）

16:10～16:40

### ■ 講演 A-5

“A Study on the Effect of Aggregate on Mechanical Properties of Ultra High Strength Concrete at High Temperature”  
Dr. Kim, Y-S (Chungnam National University, Korea)

16:40～16:55

### ■ 講演 B-5

“Comparison of Fire-proof Regulations for Multi-storey Wooden Buildings in Japan and Austria”  
谷 篤子（ウィーン工科大学）

16:55～17:10

### ■ 講評・閉会の挨拶

菅原進一（東京理科大学）

◇ 参加費：無料

◇ 「英語」による講演になります。



東京理科大学 総合研究機構 火災科学研究センター  
グローバル COE プログラム「先導的・火災安全工学の東アジア教育研究拠点」

お問い合わせ：東京理科大学 研究事務課  
TEL 04-7124-1501(Ext. 5036)

